



桜美林大学大学院 2025年度Ⅱ期入試
心理学実践研究学位プログラム
ポジティブ心理分野 公認心理師コース

論述試験 問題用紙

受験番号	氏名

- * これは問題用紙です。答えは解答用紙に記入してください。
- * 用紙が配布されても合図があるまで開かないでください。
- * 試験中、監督の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
- * 不正行為に対しては厳正に対処します。
- * 試験終了後、問題用紙も回収しますが、メモなどは消さなくてもかまいません。

以下の設問に回答しなさい。(回答時間：50 分)

スマートフォン等で検索をすることは厳禁とする。

問 1. Scientist－Practitioner Model (科学者－実践家モデル) とは、どのようなことを意味するか述べなさい。

(文字数の制限はないが、回答欄が不足する場合は裏面を使用して良い。)

問 2. 小学 3 年生の男子児童が不登校になってしまった。その児童は母親、母方の祖母と三人暮らしで、母親は現在職がない状態であるという。ある日、その生徒が深夜に祖母と街中を徘徊しているところを保護された。祖母は自宅に帰る道順がわからなくなったようで、認知症の疑いがあるとのことであった。

このケースにおける地域支援について考えられることを述べよ。

(文字数の制限はないが、回答欄が不足する場合は裏面を使用して良い。)

MEMO ご自由にお使いください。
